

齋賀医院壁新聞

文献情報と医院案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

[<< 食物アレルギー](#) | [TOP](#) | [GLP-1作動薬について](#) >>

2021年10月09日

<< 2021年11月 >>

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

最近の記事

- [\(11/24\)今季のインフルエンザ・ガイドライン AAPより](#)
- [\(11/22\)医療ネットワークより](#)
- [\(11/20\)ステント治療後の抗血小板薬の減弱療法](#)
- [\(11/20\)抗血小板薬の再考](#)
- [\(11/17\)急性心筋梗塞に対するARNIの効果](#)

最近のコメント

- [今季のインフルエンザ・ガイドライン AAPより](#) by (11/25)
- [医療ネットワークより](#) by (11/24)
- [最近のケアネットの記事より](#) by (11/11)
- [ひらめき絵画展が無事に終了](#) by (11/03)
- [高血圧の治療目標・本年度のガイドラインより](#) by (10/24)

タグクラウド

カテゴリ

- [小児科](#)(207)
- [循環器](#)(230)
- [消化器・PPI](#)(142)
- [感染症・衛生](#)(246)
- [糖尿病](#)(122)
- [喘息・呼吸器・アレルギー](#)(95)
- [インフルエンザ](#)(105)
- [肝臓・肝炎](#)(61)
- [薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導](#)(47)
- [脳・神経・精神・睡眠障害](#)(46)
- [整形外科・痛風・高尿酸血症](#)(31)
- [ワクチン](#)(58)
- [癌関係](#)(11)

糖尿病治療薬のSGLT-2阻害薬とGLP-1作動薬の比較

糖尿病治療薬のSGLT-2阻害薬とGLP-1作動薬の比較

短報

Sodium-Glucose Cotransporter-2 Inhibitors Versus Glucagon-like Peptide-1 Receptor Agonists and the Risk for Cardiovascular Outcomes in Routine Care Patients With Diabetes Across Categories of Cardiovascular Disease

糖尿病治療薬は、選択肢が広がっています。更にSGLT-2阻害薬とGLP-1作動薬は、ともに心血管疾患に対しても有効性が証明されています。その点に絞ってのガチンコ勝負の論文が掲載されています。

- 主要転帰は心筋梗塞、脳卒中、心不全の入院、心血管疾患関連の死亡です。
現在のガイドラインでは、糖尿病と心血管疾患の合併のある患者さんでは、SGLT-2阻害薬とGLP-1作動薬ともに適応薬剤です。
初期治療としてどちらが有効かを調べています。
- 心不全の入院率は年間で、SGLT-2阻害薬が1.2%、GLP-1作動薬が1.7%でした。
心筋梗塞、又は脳卒中は、SGLT-2阻害薬が2.1%、GLP-1作動薬は2.4%でした。
いずれもSGLT-2阻害薬がやや優勢です。

私見)

どちらが優位とは言えない結果です。
次回のブログでGLP-1作動薬について勉強し、本院の取り組みを紹介します。

[Sodium-Glucose Cotransporter-2 .pdf](#)

いいね!

ツイート

ブックマーク

【糖尿病の最新記事】

- [スタチンは悪党ではありません](#)
- [スタチンは糖尿病を悪化する？](#)
- [GLP-1作動薬について](#)

[脂質異常](#)(28)
[甲状腺・副甲状腺](#)(19)
[婦人科](#)(8)
[泌尿器・腎臓・前立腺](#)(39)
[熱中症](#)(7)
[日記](#)(20)
[その他](#)(72)

過去ログ

[2021年11月](#)(14)
[2021年10月](#)(17)
[2021年09月](#)(13)
[2021年08月](#)(16)
[2021年07月](#)(12)
[2021年06月](#)(16)
[2021年05月](#)(16)
[2021年04月](#)(14)
[2021年03月](#)(18)
[2021年02月](#)(19)
[2021年01月](#)(16)
[2020年12月](#)(17)
[2020年11月](#)(15)
[2020年10月](#)(17)
[2020年09月](#)(19)
[2020年08月](#)(14)
[2020年07月](#)(17)
[2020年06月](#)(14)
[2020年05月](#)(21)
[2020年04月](#)(18)
[2020年03月](#)(18)
[2020年02月](#)(18)
[2020年01月](#)(19)
[2019年12月](#)(14)
[2019年11月](#)(15)
[2019年10月](#)(18)
[2019年09月](#)(18)
[2019年08月](#)(14)
[2019年07月](#)(14)
[2019年06月](#)(16)
[2019年05月](#)(14)
[2019年04月](#)(18)
[2019年03月](#)(19)
[2019年02月](#)(19)
[2019年01月](#)(15)
[2018年12月](#)(16)
[2018年11月](#)(20)
[2018年10月](#)(20)
[2018年09月](#)(18)
[2018年08月](#)(24)
[2018年07月](#)(18)
[2018年06月](#)(18)
[2018年05月](#)(20)
[2018年04月](#)(19)
[2018年03月](#)(20)
[2018年02月](#)(14)
[2018年01月](#)(14)
[2017年12月](#)(20)
[2017年11月](#)(17)
[2017年10月](#)(22)

以降はカテゴリーで検索してください。

[グリセミックインデクスとグリセミック..](#)
[グリセミックインデクスとグリセミックロー..](#)

posted by 齋賀一 at 17:30 | [Comment\(0\)](#) | [糖尿病](#)

この記事へのコメント コメントを書く

お名前:

メールアドレス:

ホームページアドレス:

コメント:

確認する

書き込む